

海況情報【内湾湾口観測結果】

【観測結果（調査日：7月5, 6, 8日）】

7月5日に伊勢湾北部、6日に渥美外海、8日に伊勢湾南部と三河湾の観測を実施しました。海面水温は25.3℃から27.2℃となっています。海面水温は先月下旬と比べ、伊勢湾では約3℃上昇しており、伊勢湾の湾奥から湾中央にかけて高くなっています。また、伊勢湾南部から湾口にかけて水温が低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

気温の上昇と梅雨による降雨により、伊勢湾の成層構造が発達しており、表層の高水温・低塩分の低密度水は湾奥から湾口へ向けて流出しています。一方、湾口混合水は水深10～15m付近を湾内へ流入している模様です。そのため、湾奥から湾中央の底層には高密度水が孤立し、溶存酸素飽和度が30%以下の貧酸素水塊が形成されています。また、クロロフィルa濃度は、湾奥と湾中央（P13～P15）の表層が最も高く、渥美外海では水深30m付近でやや高くなっています。

